別添２

**ISO/TC331 国内審議委員会の委員募集について**

* 日本は、2021年12月に国内審議委員会を設置し、各国提案の企画案を含むTC331に関する検討項目についての国内審議、意見集約等を行っております（生物多様性に関する国際標準化の規格策定において、日本における意見を反映させる重要な役割を担っています）。
* 今後、各国から提案されている規格の開発状況について、より網羅的に確認を行うとともに、「ネイチャーポジティブ経済移行戦略（2024.3 環境省、農林水産省、経済産業省、国土交通省）」に基づき、ISO等の国際的な民間主導のルール形成に対応するための官民連携体制を強化していくことを目的として、下記のとおり国内審議委員会の委員の追加募集を行います。

【募集概要】

* 募集対象：企業、大学等に所属し、生物多様性に関連する業務・研究に従事する者
* 募集人数：最大20名程度
* TC331において開発されている規格案の内容等によって参画者の選抜をさせていただきますこと、予めご承知ください。
* 応募資格：
* 国際的な奉仕者として関与する意思があること
* 英語での意見陳述・コミュニケーションが可能であること
* 日本国籍を有すること
* 委員の役割：
* 規格案の確認
* 関連する会議やWG（Working Group）への参加
* 国内外の標準化動向の情報収集・分析
* 規格策定に関する審議及び投票
* 標準化に関する技術的提案・改善 等
* 委員として期待される成果
* TC331で検討されている規格内容について内容確認・意見提出を行い、その改善を図ること
* TC331へ日本発の新規規格の提案等を行い、国際的なルール形成の先導及び生物多様性に関する自国産業の国際競争力強化に貢献すること　等

【応募方法】

* 応募方法：別紙応募書類を、以下の提出先メールアドレスに送付して下さい。
* 提出先　：環境省 自然環境計画課 生物多様性主流化室　ISO/TC331担当宛
* 送付先メールアドレス：shizen-suishin@env.go.jp
* 応募締切：2024年７月31日（水）17：00　必着

.別添２\_別紙.

（設問１）TC331国内審議委員会に委員又はオブザーバーとして参画することで、どのような貢献ができるか、以下からお選びください（複数選択可、該当箇所を四角囲み）。

1. 御自身の技術・知見を活かしたISO新規規格の提案及び規格化に向けた国際議論の牽引（プロジェクトチームのコーディネート等）ができる。
2. 御自身の技術・知見を活かして、国内外から提案されるISO規格案等に対して、その改善につながる意見提出ができる。
3. その他

（設問２）設問１の回答内容について、具体的な貢献方法を400文字程度で簡潔に御記載ください（必要に応じて添付資料も提出可）。その際、これまでの御経験・実績等の根拠についても併せて御記載ください。

（設問３）参画を希望するWGとその参画方法（委員又はオブザーバー）を選択してください（複数選択可、該当箇所を四角囲み）。

1. WG1（ 委員 ／ オブザーバー ） ② WG2（ 委員 ／ オブザーバー ）
2. WG3（ 委員 ／ オブザーバー ） ④ WG4（ 委員 ／ オブザーバー ）

（設問4）委員又はオブザーバーとして参画を希望する方の情報について、御記載ください。

1. 氏名：
2. 所属先・役職：
3. 連絡先（電話番号・メールアドレス）：